

# 3年学年だより 第16号

## 中間テストを終えて 講評

「国語」努力の成果・実りがあった人がたくさんいた中間テストでした。今までも、コツコツ努力している人はいましたが、自学ノートを通してよりその人数が増えたように思います。テスト前に一気に勉強をするのではなく、「コツコツ勉強すること」の大事さを感じてもらえればいいなあと思います。また努力をしても結果につながらなかった人は、落ち込まずに自分のスタイルを分析しましょう。①勉強時間は十分足りていたか。②勉強範囲は合っていたか。③書くだけ・写すだけなどの勉強方法ではなかったか。…など、自分の取り組みを振り返り、次のテストに向けて、また努力していきましょう。次の実力テスト・期末テストの漢字の範囲を皆さんに伝えました。高校入試でよく出る漢字ばかりです。今まで漢字テストで良い点数を取っていた人にとっても、簡単な問題・漢字ではないと思います。コツコツ、コツコツ覚えられるように勉強をして、漢字問題は確実に解けるようにしましょう。勉強を通して、自分を大切にしてください。

「数学」 今回のテストは平方根の計算、応用、2次方程式と関数の基本がテスト範囲でした。しっかり学習できた人は、計算や2次方程式の正解率がよかったと思います。1学期に比べて、計算ミスやうっかりミスは減った人が多いと思います。うっかりミスをしてしまった人、グラフがきちんとかけていなくて減点された人は、いねいできるように反省をしましょう。また、応用問題も正解率はとても低かったです。今回、いい結果が出なかった人はしっかり学習しましょう。今回、点数が上がった人も油断せずに、学習するようにしましょう。実力テストまであと少しです。しっかりとテスト学習ができるように計画をたててがんばりましょう。

「社会」よく復習をしてテストにのぞんだ人が多い印象を受けました。知識・理解の範囲で得点できていた人は、「思考力」・「資料を読み取る力」をつけられるように、練習問題などに挑戦していきましょう。目で見ても覚えるだけでは、いざ書くときになると「これであっていただけ」と不安になります。その不安が消えないままでは本来のベストの力が発揮しづらくなります。これはもったいない。テストの前に一度は書いて、「これでよし。わかっているな。」と自信をつけておきましょう。次のテストは実力テストです。地理・歴史・公民分野からバランスよく出題する予定です。苦手を克服して、当日を迎えるようにしましょう。

「理科」化学分野の「イオン」については、イオン式や電解質の電離のようすなど、覚えられないものが覚え切れていない人が見られました。続きの「酸性・アルカリ性」の範囲でも基本的なイオンの知識は必須なので必ず復習しておきましょう。物理分野の「運動」では仕事の計算をふくむ問題があまりできていませんでした。計算だけができて実力テストや入試では正答することは難しいので文章題に慣れるためにも、多くの問題に取り組むようにしましょう。

「英語」何においても基本が大事。まずは応用より基本。1, 2年の学習内容を定着させること。努力の成果が見られる人が幾人かいたのがうれしい。勉強のつまづきに悩みそれを乗り越えた人。何とかしようと頑張っている人。点数にこだわり頑張っている人。最初の一步からスタートした人。点数は取れたけどまだまだ高みを目指す人。あきらめそうになったけどくらいについて勉強した人。そういう人たちの姿を見ると私は感動を覚える。みんな頑張ろう。次の実力に向けて、そんなカッコいい姿をこれからも見せてくれ。

テストが返されたら、あなたの答案用紙の次のポイントを見てみましょう。

- ① できた、とっていてできていたところ
- ② できた、とっていたのに、できなかったところ
- ③ できなかった、わからなかったところ

- ① できた、とっていてできていたところ

これはあなたが身につけた力です。忘れないようにしましょう。

- ② できた、とっていたのに、できなかったところ

これは要注意です。勘違いや漢字間違いなのか、「ケアレスミスだ」、という人もいますが、放っておくと同様なミスをしてしまいます。なぜしてしまったか、予防するにはどうしたらいいか、悔しい思いをしないために対策しておきましょう。

- ③ できなかった、わからなかったところ

自分ひとりだけで理解することは難しいことが多いです。分かるとしても時間がかかるでしょう。そのときは、人に頼る、本(教科書など)に頼る、などとにかく自分以外の存在に頼ることで、「わからない」ことは「わかる」前の当たり前の状態です。「わからない、教えて」と言えることが一番の近道です。

次回 第2回実力テスト 11月5日(木)です。苦手を克服してのぞみましょう。